

平成 28 年度理学療法・作業療法部会幹事施設
 大阪発達総合療育センター あさしお園 河中 誉真
 奈良県障害者総合支援センター わかくさ愛育園 上田 美
 堺市立北こどもリハビリテーションセンター 第1もず園 藤原 亜希子

平成 28 年度近肢連 理学療法・作業療法部会研修会活動報告

平成 28 年度の理学療法・作業療法部会の研修会活動を報告します。

開催日時	研修内容	報告
平成 28 年 6 月 25 日 (土) 10:00~12:00	テーマ：親子療育を取り巻く状況について～制度の動向と実践報告 講師：下出幸治氏 (東大阪市療育センター) 河中誉真氏 宮本悠佑氏 (あさしお園) 場所：大阪発達総合療育センター	参加者 80 名。下出氏より親子通園を取り巻くサービスの多様化を中心に講義いただき、河中氏より年長で親子通園に通い始めたケース、宮本氏より親子で参加するグループ活動の実践報告をいただいた。療育初期における親子への関わりの重要性が再確認された。
平成 28 年 11 月 12 日 (土) 10:00~12:00	テーマ：親子療育を考える 〈グループディスカッション〉 ①「保護者教室の紹介」 中野里佳 (あさしお園) 上田 美 (わかくさ愛育園) 藤原 亜希子 (もず園) ②「母子ともに視覚障害を持つ通園 ケースへの関わりを通して」 井上 晃良氏 (姫路市総合福祉通園センター・ルネス花北) 場所：大阪市立港区民センター	参加者 41 名。1 テーマ 15 分で提示していただき、約 40 分のディスカッションをグループに分かれて行った。グループでは活発な討議が行われ、全体の場で発表をしていただき、議論の共有を行った。感想として、直接の意見交換ができ良かった、実践への手がかりになった、もう少し時間が欲しかったとの意見が多かった。発表園からは意見が聞けて良かったとの感想をいただいた。
平成 29 年 2 月 25 日 (土) 10:00~12:00	テーマ：肢体不自由と発達障害を併せもつ子どもの理解 講師：松下 真一郎氏 (奈良県障害者総合支援センター わかくさ愛育園) 場所：大阪発達総合療育センター	参加者 69 名。松下氏より痙直型両麻痺児の視知覚の問題、視知覚と身体運動の関連、自閉症スペクトラムの認知特性などについてお話しいただいた。感想として、発達障害への理解が深まった、自己身体の認識の大切さを再確認したなどの声が聞かれた。もっとゆっくりお話を聞きたかったとの意見が多数聞かれた。